

# 令和7年度事業計画について

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(特定非営利活動にかかる事業)

## (1) 事業概要

当法人は、2011年度に川崎市から「川崎市センター」に指定され、今年度で第5期目の3年目を迎えています。これまでの14年間の実績と経験を踏まえ、より一層の活動の充実を図ってまいります。そして、2030年までに「カーボンハーフ川崎」を実現させるため、当法人の強みである川崎市・企業・団体・市民と連携して活動を行ってまいります。

さて、2024年の世界平均気温は、産業革命前の水準と比べて1.55℃上回ったと世界気象機関(WMO)は発表しています。ここ数年の夏の暑さは耐えがたいものになっています。また、夏の期間が長くなり、春と秋の期間が短くなっています。

令和6年度版「環境白書」では「国内外で深刻な気象災害等が発生し、地球温暖化の進行に伴い、今後、豪雨や猛暑のリスクが更に高まると予想されており、気候変動問題は危機的な状況にある。」と警鐘を鳴らしています。

川崎市は、脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」で「2030年度までに2013年度比50%削減を目標とする」と定めています。今後5年間でこの目標を実現するためには、川崎市全体で最大限の努力をする必要があります。

当法人は、川崎市センターの運営と自主事業を通じて、脱炭素社会の実現のために市民・事業者と連携して事業を実施します。特に子育て世代との連携を目指すと共に、多様な川崎市民・企業・団体と連携して各種事業に取り組めます。

また、中小企業の脱炭素経営支援事業については、事業者の省エネ対策に資する事業を行います。

## (2) 事業内容

事業を以下の5区分に分け、各業務に該当する事業No.を振りました。

事業1	事業2	事業3	事業4	事業5
川崎市脱炭素戦略推進事業	リーダー講座	熱中症対策事業	環境省事業	自主事業

### 1) 環境保全に係る普及啓発及び相談助言

#### ①交流コーナーを活用した相談対応、普及啓発等に係る業務

事業1

内 容	交流コーナーを管理運営、地球温暖化対策に関する情報・資料・機材等の提供及び展示コーナーを活用した普及啓発など		
日 時	2025年4月1日～2026年3月31日(通年)		
場 所	CCかわさき交流コーナー	従事者人員	12人
対象者	川崎市民、事業者	予 算 額	6,000千円

#### ②二酸化炭素排出抑制対策事業

事業4

内 容	地球温暖化対策に関する情報・資料・機材等の提供、地球温暖化対策に関する相談・普及啓発など		
日 時	2025年(補助金交付決定日)～2026年2月28日		
場 所	CCかわさき交流コーナーほか	従事者人員	12人
対象者	川崎市民、事業者	予 算 額	6,000千円

③熱中症対策に関する啓発事業

事業3

内 容	川崎市環境総合研究所と共同で「地方公共団体における効果的な熱中症対策の推進に係るモデル事業」を推進		
日 時	2025年4月1日～2026年2月28日		
場 所	CCかわさき交流コーナーほか	従事者人員	8人
対象者	川崎市民、事業者	予 算 額	4,500千円

2) 環境保全活動を行う個人・団体の支援並びに交流及び連携の促進

①推進員の活動支援等に関わる業務

事業1

内 容	推進員研修・研修会開催及びデータベース管理など		
日 時	2025年4月1日～2026年3月31日（通年）		
場 所	CCかわさき交流コーナー・高津市民館他	従事者人員	5人
対象者	川崎市地球温暖化防止活動推進員	予 算 額	1,000千円

②地域における地球温暖化防止実践活動の推進に係る業務

事業1

内 容	プロジェクト連絡調整会議開催運営・支援、イベント参加など		
日 時	2025年4月1日～2026年3月31日（通年）		
場 所	CCかわさき交流コーナー、高津市民館他 市内各イベント会場他	従事者人員	10人
対象者	川崎市民・川崎市地球温暖化防止活動推進員プロジェクト	予 算 額	1,000千円

3) 多様な主体間の連携推進、行政とその他主体との協働の推進

①地球温暖化防止活動ネットワーク連携強化に係る業務

事業1

内 容	CC川崎エコ会議の運営・開催補助、川崎市地球温暖化防止活動推進センター運営会議の運営・開催、CCかわさきホームページの運営、メールマガジンの発行、脱炭素社会に向けたネットワーク作りなど		
日 時	2025年4月1日～2026年3月31日（通年）		
場 所	CCかわさき交流コーナー、川崎市役所他	従事者人員	6人
対象者	CC川崎エコ会議メンバー・川崎市民	予 算 額	1,000千円

②地域における中小企業の地球温暖化防止活動促進事業

事業4

内 容	製造業において、コンプレッサー使用による空気の無駄を見つけることで、脱炭素経営を推進する。		
日 時	2025年（補助金交付決定日）～2026年2月28日		
場 所	川崎市内	従事者人員	3人
対象者	中小企業	予 算 額	3,000千円

4) 環境学習・環境教育の企画運営及び環境保全活動の指導者育成

①川崎市地域環境リーダー育成講座企画運営業務

事業2

内 容	講座の企画・運営・実施及び修了後のスキルアップ・交流会開催など		
日 時	2025年4月1日～2026年1月31日（全8回）		
場 所	高津市民館、ほか	従事者人員	6人

対象者	川崎市民 受講生 20 名	予 算 額	800 千円
-----	---------------	-------	--------

5) 環境保全に係る調査研究及び情報提供

①二酸化炭素排出抑制対策事業

事業 1

内 容	温室効果ガス排出抑制等のための照会・相談・助言、排出実態の把握、分析など		
日 時	2025 年（補助金交付決定日）～2026 年 2 月 28 日		
場 所	川崎市内、CCかわさき交流コーナー	従事者人員	5 人
対象者	川崎市民	予 算 額	1,000 千円

②多様な市民との連携を目指した事業

事業 4

内 容	若者、子育て世代など多様な市民との連携する各種の事業を行う。 そのために SNS を有効に活用する。		
日 時	2025 年（補助金交付決定日）～2026 年 2 月 28 日		
場 所	高津市民館、川崎市内各施設等	従事者人員	5 人
対象者	川崎市民	予 算 額	2,000 千円

6) 伝統文化等に係る活動の推進及び普及啓発  
実施しない。

7) 子どもの健全育成に係る活動の推進

1) 5) 8) 記載済

8) 持続可能な開発目標（SDGs）の推進

SDG s 関連をはじめ多彩なプログラムで対応する出前授業及び講座

事業 1

内 容	推進員プロジェクトによる出前授業の調整、センター独自の講座の企画・運営・実施		
日 時	2025 年（補助金交付決定日）～2026 年 2 月 28 日		
場 所	川崎市内小・中学校、子ども文化センター等	従事者人員	5 人
対象者	川崎市民	予 算 額	2,500 千円

9) 行政や社会への提案・助言

①臨海部フォーラムの開催

事業 5

内 容	川崎市臨海部の脱炭素を基軸にした大転換事業に対して、市民の協働により脱炭素社会のモデルに資するフォーラムを開催する。		
日 時	2024 年 8 月 1 日～2025 年 3 月 31 日		
場 所	川崎市内	従事者人員	12 人
対象者	川崎市産業振興財団、川崎市民、事業者	予 算 額	550 千円

②「脱炭素かわさき市民会議」プラットフォームの運営

事業 5

内 容	「脱炭素かわさき市民会議」の参加者が集うプラットフォームの運営を行う。		
日 時	2023 年 4 月～2024 年 3 月 31 日		
場 所	川崎市内	従事者人員	2 人
対象者	プラットフォーム参加者	予 算 額	50 千円

(3) 第6期川崎市地球温暖化防止活動推進センター公募への対応

今年度に行われる「第6期川崎市地球温暖化防止活動推進センター指定団体」の公募について、事業の継続性ができる体制の整備について十分に検討を行い、第5期までの実績を踏まえ、川崎市の脱炭素社会の構築に資する事業を応募する。

(4) その他

1) 新規助成制度の活用方策の検討

環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における地球温暖化防止活動促進事業）」の補助率等の見直しが行われていることから、新たな助成制度の活用について検討を行う。今後のスケジュール感を共有しつつ、具体化を検討する。

2) 使途等が制約された寄付（太陽熱利用給湯設備の修繕費）について

川崎フロンターレ麻生クラブハウスの太陽熱温水器設備については、株式会社川崎フロンターレと特定非営利活動法人かわさき市民共同おひさまプロジェクト、及び当法人の3社が取り交わした協定書第5条（履行および期間）の15年間目に達することから、特定非営利活動法人かわさき市民共同おひさまプロジェクトは、株式会社川崎フロンターレに設備の無償譲渡の提案を考えている。

そこで、当法人に寄託されている「太陽熱利用給湯設備の修繕費」については、特定非営利活動法人かわさき市民共同おひさまプロジェクトと協議してその扱いを決定する。